

みんなで選んで  
未来へつなごう!

# 湘南遺産

®

## 湘南のおタカラを、今年も発信しませんか?

湘南の歴史や文化を物語る「モノ」や「コト」を、湘南地域の住民が主になって、みんなで探し、見つけて、選び、守り、育てて、未来に残していく市民活動です。

探し、見つける活動「湘南遺産ウォッチング」を続けています。  
2016年には第1回「湘南遺産」発表会を開催、9件選定しました。(裏面)  
そして湘南の未来につなげるために「あそび塾まなび塾」も始めています。



湘南遺産ウォッチング



第1回湘南遺産発表会



あそび塾まなび塾

## 第2回「湘南遺産」エントリー募集

市民の皆さんや団体から、未来に残していきたく「湘南遺産」候補を募集しています。  
応募は「エントリー申込書」を<http://shonanisan.net/>からダウンロードして応募してください。  
エントリーはHP上に順次公開していきます。

エントリー締切 2017年 4月15日

投票期間 2017年 5月1日～6月16日(50日間)  
主にWeb投票で(1候補に1日1回・毎日・複数候補に投票できます)  
投票用紙での投票も限定的に実施します。

第2回「湘南遺産」選定発表会 2017年 6月25日(日) 予定

お問い合わせ

NPO法人

湘南遺産プロジェクト

<http://shonanisan.net/>

〈代表理事〉西村智之 TEL 090-8894-3354 FAX 0467-85-7302 mail 246r@mvb.biglobe.ne.jp

## 藤沢・グリーンハウス【歴史】



藤沢市善行に世間には殆ど知られていない昭和初期の歴史的な建物があります。1932（昭和7）年開場のゴルフ場「藤澤カントリー倶楽部」のクラブハウスであった「グリーンハウス」です。かつての白亜の南欧風容姿をとどめ「現存最古のゴルフ場クラブハウス」として今も80年に及ぶ昭和初期の息吹を伝えていきます。

推薦：善行雑学大学グリーンハウス保存再生推進部会

## 藤沢・湯立神楽【無形】



今から800年程前に京都・石清水八幡宮から鎌倉・鶴岡八幡宮に伝わり、その神楽が基となって鎌倉周辺の藤沢、横浜、逗子、葉山、横須賀方面へと広がり伝わってきたのが湯立神楽です。現在、藤沢市内では皇大神宮と白旗神社の例大祭などで行われております。皇大神宮では十二座で構成された特異な神楽が神職によって奉奏されています。

推薦：藤沢湯立神楽保存会

## 茅ヶ崎・烏帽子岩【自然】



茅ヶ崎海岸から見える烏帽子岩は、茅ヶ崎を全国に有名にした茅ヶ崎のシンボルです。烏帽子とは平安貴族男子の礼装の帽子のことで、その形に似ていることから烏帽子岩と言われていました。正式な名称は姥島です。戦後、米軍の射撃訓練の標的にされて先端部分が少し形が変わってしまいました。烏帽子の形のまま、いつまでも残しておきたいものです。

推薦：茅ヶ崎市観光協会

## 大磯・左義長【無形】

国の重要無形民俗文化財



大磯の九つの地区と九つの文化で構成される「左義長」は、12月から小正月に行われる道祖神（地域の守り神であるセイノカミサン）の九つの壮大な火祭りのものがたりです。中国の仏教と道教の故事に基づいたものですが、地域の文化・風習が一体となった一連の行事となっています。

推薦：NPO大磯だいき俱樂部

## 大磯・嶋立庵【歴史】



江戸時代、小田原の崇雪（そうせつ）という人物が、「心なき身にもあはれは知られけり嶋立沢の秋の夕暮」という西行法師の歌にちなみ、この場所に嶋立沢の標石を建て、その裏に「著書湘南清絶地」と刻まれているのが、湘南という言葉の始まりといわれています。この辺りが中国湘江南部の美しい景色と同じように美しい場所であった、とのこと。

推薦：NPO大磯だいき俱樂部

## 藤沢・蔵まえギャラリー【アート】



築87年の古民家が、アートの発信拠点として現役進行中です。昭和4年築の米穀店の母屋と蔵を使って、2006年にオープンした新しいアートスペースです。1階は土間と、こあがりショップに、畳の奥の間は講座に、両脇の蔵も展示スペースに、2階は台所付きのカルチャールームとして利用されています。

推薦：蔵まえギャラリー

## 茅ヶ崎・南湖院【歴史】



1899（明治32）に医師の高田研安によって設立された「南湖院」は「東洋一の結核療養施設」とうたわれ、入院患者に勝海舟夫人、詩人の八木重吉、小説家の国木田独步、坪田譲治、中里介山、画家の萬鉄五郎など多くの文化人が療養に訪れました。患者は隣の砂浜で日光浴をして過ごしたようです。貴重な明治の遺構、第一病舎が、茅ヶ崎市に寄贈。

推薦：一般社団法人南湖荘「茅ヶ崎 太陽の郷」

## 藤沢・ちよい呑みフェスティバル【食】



はしご酒イベントの歴史は長いけれど「ちよい呑みフェスティバル」は、藤沢が発祥です。2012年に遊び心でゆる〜く始めた『呑んべが、呑んべのために開催する、呑んべの祭典』が「ちよい呑みフェスティバル」の始まりです。今までに神奈川県内を中心に、東京都内、山梨県、大阪などで開催されています。

推薦：ふじさわちよい呑みフェスティバル実行委員会

## 藤沢・旧モーガン邸【歴史】



大磯の丘の上に昭和6年頃建てられた建築家J.H.モーガンの自邸があります。日本の文化をこよなく愛したモーガンが、たまの夫人のために、和風と洋風をたくみに折衷させた建物で、現在は焼損していますが、レンガ積みアイアンワークの扉を持つ門はすばらしく、庭園も建物と一体となった魅力があり、シンボルツリーのレバノン杉もみごとです。

推薦：特定非営利活動法人 旧モーガン邸を守る会